



2019年10月28日

各 位

会社名 株式会社 小林 洋 行  
 代表者名 代表取締役社長 細 金 成 光  
 (コード番号 8742 東証第一部)  
 問合せ先 取締役業務部長 渡 辺 宏  
 (TEL 03-3664-3511)

## 2020年3月期第2四半期 連結業績速報値に関するお知らせ

2020年3月期第2四半期連結累計期間の業績につきましては、11月8日に正式発表の予定ですが、現在までの集計結果に基づき概数がまとまりましたので、下記のとおり、速報値としてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2020年3月期第2四半期連結累計期間の速報値 (2019年4月1日～2019年9月30日)

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益
2020年3月期第2四半期 (速報値)	1,802	△188	△162	△126
2019年3月期第2四半期 (実績)	1,556	△223	△195	△109
増減率 (%)	15.8	—	—	—
(ご参考) 前期 (2019年3月期) 実績	3,391	△327	△283	△168

#### 2. 連結業績の概要

当第2四半期連結累計期間における当社グループの主要な事業の営業収益の内訳は、投資・金融サービス業では商品先物取引の受取手数料が290百万円(前期比25.2%減)、金融商品取引の受取手数料が338百万円(前期比17.6%増)、自己売買益が3百万円(前期は売買損83百万円)となりました。また、生活・環境事業は444百万円(前期比1.1%減)、スポーツ施設提供業は223百万円(前期比1.5%増)、不動産業は362百万円(前期比74.7%増)となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、営業収益1,802百万円(前期比15.8%増)、営業損失188百万円(前期は営業損失223百万円)、経常損失162百万円(前期は経常損失195百万円)となる見込みであります。また、投資有価証券売却益97百万円などによる特別利益98百万円を計上しましたが、減損損失97百万円及び投資有価証券評価損19百万円などの特別損失117百万円を計上したため、親会社株主に帰属する四半期純損失は126百万円(前期は親会社株主に帰属する四半期純損失109百万円)となる見込みであります。

(注) 当社グループの主たる事業である投資・金融サービス業は、商品市場、株式市況、為替相場等の変動により大きな影響を受ける傾向があり、業績予想を行うことが困難であるため開示しておりません。また、上記に記載した速報値は、現時点までの集計結果に基づいて作成したものであり、実際の業績は、速報値と異なる場合があります。

以 上